

2024年1月
学校法人 京都文教学園

「京都市グリーンボンド」への投資について

学校法人京都文教学園は、このたび京都市が発行する「グリーンボンド」に投資しました。

「グリーンボンド」とは、環境改善効果等を有するグリーンプロジェクトに用途を限定した資金調達のために発行される債券です。本債券は、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2021」及び環境省の「グリーンボンドガイドライン 2022 年版」との適合性について、株式会社日本格付研究所（JCR）からセカンドオピニオンを取得し、最上位の評価「Green1（F）」を受けています。

本債券発行による調達資金は、京都市が取り組む、環境改善効果のある、主に省エネ改修事業（施設のLED化）、環境性能に優れた市有施設の整備事業、河川整備・緑化推進事業などのグリーンプロジェクトに充当されます。

今回本学園は、SDGsの取り組みの一環として本債券に投資し、環境・社会・経済の課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献することを目指します。また、このような債券投資による資産運用収益は、本学園の教育研究活動の向上のために活用いたします。

京都文教学園は2024年に学園創立120周年を迎えます。これからも本学園は学校法人としての社会的使命を果たすとともに、仏教精神に根ざした人間教育をする建学の精神に基づき、地域・社会と協働し「共生（ともいき）社会」の実現に努めてまいります。

以 上